

ピットの

コラムのピット

CHISATO HAMANO
ARAO SATOSHI
SU-NAKA

濱野智紗都

京都府出身。物心ついた頃から夢はボートレーサー。京都東映にて時代劇を中心に子役をしていたことも。99期の養成所試験に一発合格したが、ケガで無念の途中退所。その後、ピットリポーターやインタビューアとしてボートの世界に飛び込んだ。将来の夢は小料理屋の女将になること。

ちいちゃん ピットこぼれ話



ピットでお会いすると「いつもJLC見てます！」と声をかけてくれる佐藤航選手。普段は蛍光ピンのカッパのイメージが強いのですが、徳山のレディースVSルークイズでは、全身黒の装いでピットを歩いていました。埼玉の若手選手数人で二郎系ラーメンを食べ歩いていく「大蒜卍會」というグループで作ったジャンパータイプの

ウェア。背面と腕などの位置にゴールドの刺繍がガッツリ入っており、漫画「東京リベンジャーズ」がモチーフだとか。それにプラスして、佐藤選手はワークマンで見つけた黒の作業用パンツと太めのベルトを合わせてつなぎ風にしたりオリジナルバージョン。まさに特攻服でした(笑)。

そんな佐藤選手ですが、いつもメラメラしていて「ルーキーシリーズの売り上げが低いのが悔しい。どうしたらもっとルーキーの面白さを伝えられるか」。もっとたくさんの方にレースを見てもらいたいんですよね」と話しています。いつも売り上げを注視しているらしく、好調な女子戦と比べて悔しい思いがあるんだとか。「例えるならプロ野球より甲子園って感じで泥臭くていいと思うんですよね!」と熱く語ってくれました。

そんな佐藤選手の持ち味は「3周最後まで諦めない。僕、しっこ



いんです(笑)。あとは隙間を入れていくまくり差し! 道中握るところ」。直近の目標は「来期は絶対A1級になる! なれなければ桐生順平さんと片側の眉毛剃るって約束してるんです。師匠のシマケン(島田賢人)さんに叱られるくらいじゃ足りないって言われてるんです」。今年には戸田のお正月開催で強力メンバーに混じって優出3着と上々の出だし。まずは約束通りA1級に昇格し、若手の特攻隊長として早く記念レースで風穴を開けて欲しい!



仕事も趣味も ギャンブル 三昧

日野未来

大分県出身。日本競輪選手会奈良支部所属。ホームバンクは奈良。福岡を中心としたアイドルグループ「HR」を卒業後、グラビアアイドル、タレントとして活動。ギャンブル好きが講じて競輪選手を目指し、2018年にデビュー。21年岐阜で初優勝。24年は年間V9をマークした。愛称は「みーちゅん」。

前橋競輪場でのレース後、羽田空港から帰る予定だったのが当然のように平和島に行つて無一文になった日野未来です。
ボートレース平和島の近くには大井競馬場もあって、距離は約3キロくらい。競馬も大好きなので、この日は「スモモノイモウト」というお目当ての馬を応援するために平和島と大井を往復しました(笑)。この日はなんと10番人気で3着に入着して高配当！ 応援している子が確定盤に載るのを見て見ると本当に嬉しいですね。「スモモノイモウト」は「スモモモ



モモモモ」という芦毛の牝馬の妹なんです。とにかくメンコ姿が可愛い。インバクトのある名前が競馬を知らない方も是非覚えてくれたら嬉しいですよ。
珍しいお名前といえば、桐生で鳥居塚嶺王選手が出走してたので応援してました。競馬では逃げ馬が好きだけどボートレースでは最後のゴール前まで接戦になるレースが大好き！ 6号艇で3番手争いに勝つて入着しました。「ねお」って名前がカッコ良かったです。「ねお」ましいです。
最近、風が強くてレースが中止になったりしてますよね。公式に風速って発表されるけど、走ってる選手からしたら「絶対もっと吹いてるやん！」って思うくらい吹いてませんか？(笑)。競輪は風が強い時こそ、自分で仕掛け所を作る「先行」をした方がいいよって教官に教わったので、それを教訓にレースをすることが多いです。本心は強風の中で仕掛けたくないけど、捲り不発になるなら力を出し切ったレースをしたいので、強風でも私が先行するだろうなって予想して下さいね！

銅と風とギックリ腰

ボートは毎年冬になると、風との勝負。僕がいる桐生は冬になると赤城おろしという山から吹く風が、強めの追い風となり襲いかかってくる。予想も困難になり、②-1全-①の穴狙いで夢をみる毎日です。

この時期にもう一つの戦いが僕にはあります。ギックリ腰ちゃんです。毎年冬になると腰回りが硬くなる。それは突然やつてくるので、常に油断しないように気をつ

すーなか

大阪府出身。吉本興業で2001年デビュー。芸歴22年目のお笑い芸人。芸人界きってのボートレース通。戸田、桐生を中心に数々のボートレース番組に出演中。

すーなが

今月も どうも
すいません



かってくる。笑ってました。健康になるために行つたのに、不健康になって帰ってきました。当分コルセット生活頑張りませ

けて生活しています。先日、毎年行っている健康診断に行つてきました。基本的な検診に加え、オプションで内蔵系のエコーやレントゲンなどをやります。視力が悪くなったとか、身長がなぜか伸びたな、など1人で思いながら淡々と進んで行きました。そして最後は胃のバリウム検査でした。あの何とも言えないドロドロ感は何回やつても苦手です。さらにはゲップ我慢は本当にツライ。どうにか回転板にへばりつき、もうすぐ終わる頃、先生に「最後、右に一回転、左に一回転してください」と言われました。やっと終わると油断したその時、板から落ちまいと無理な姿勢で回転した瞬間、ビキーンッ！ ギックリ腰ちゃんが突然やつてきました。僕は「痛いっ！」と思わず叫んでしまった瞬間、先生もびっくり。ギックリ腰になりましたと伝えると明らかに笑いを堪える声で「ちょうど終わったので良かったです」と。その後、僕の手を引いて受付まで連れてってくれましたが、マスク越しでもわかるくらい笑ってました。健康になるために行つたのに、不健康になって帰ってきました。当分コルセット生活頑張りませ